

令和5年度第4回社会教育委員及び公民館運営審議会委員会議

日時：令和5年11月29日（水）午前10時00分～

場所：八幡市役所 5階 会議室5-2

出席：藤原委員長（スポーツ団体）、秋山副委員長（学識経験者）、眞柄委員（人権教育団体）、
藤田委員（女性団体）、金子委員（市民公募）、大寄委員（市民公募）、吉岡参事（生涯
学習センター）、八十島主幹（文化財課）、小坂館長（図書館）、長尾課長（こども未来
課）、小橋教育長、足立理事、辻課長、鳥居（事務局）

欠席：吉川委員（青少年育成団体）、羽野委員（学校）、辻井委員（文化団体）、梶井委員（P
TA）

1. 開会

2. 委員長挨拶

3. 教育長挨拶

4. 議事

(1) 報告事項

<事業報告>

○令和5年度第2回山城地方社会教育委員連絡協議会理事会

日時 令和5年10月13日（金）14時30分～

場所 田辺総合庁舎

出席 藤原委員長

○令和5年度八幡市文化賞・スポーツ賞表彰伝達式

日時 令和5年11月3日（金・祝）10時00分～

場所 八幡市文化センター 小ホール

出席 藤原委員長、秋山副委員長

○令和5年度京都府社会教育研究大会

日時 令和5年11月21日（火）

場所 永守重信市民会館（向日市）

出席 藤原委員長、秋山副委員長

○令和5年度近畿公民館大会・全国公民館大会

日時 令和5年11月24日（金）

場所 兵庫県加古川市いなみ野学園

出席 藤田委員、（生涯学習センター 吉岡、勘田）

<今後の予定>

○令和5年度第3回山城地方社会教育委員連絡協議会理事会

日時 令和5年12月15日（金）13時30分～

場所 田辺総合庁舎

出席 藤原委員長

○令和5年二十歳のつどい

日時 令和6年1月8日（月・祝）10時30分～

場所 八幡市文化センター 大ホール

出席 全委員

○令和5年度山城地方社会教育委員連絡協議会研修会

日時 令和6年1月12日（金）14時00分～

場所 宇治田原町総合文化センター

出席

○令和5年度第3回子育てサポータースキルアップ講座

日時 令和6年1月23日（火）13時00分～

場所 京都府田辺総合庁舎保健所棟 講堂

出席

【内容】

（事務局）

令和5年度山城地方社会教育委員連絡協議会研修会及び令和5年度第3回子育てサポータースキルアップ講座にご出席いただける委員は12月4日（月）までに事務局までお知らせください。

<生涯学習センター実施事業>

○創立記念特別講演会

日時 令和5年9月30日（土）

場所 八幡市文化センター 大ホール

○生涯学習フェスティバル

日時 令和5年11月11日（土）・12日（日）

場所 八幡市立生涯学習センター ふれあいホールほか

【内容】

（吉岡参事）

今回の特別講演会は生涯学習センターの創立25周年、八幡市文化センターの

創立40周年を記念して八幡市文化センター大ホールにて行いました。講師に料理研究家の土井善晴氏をお招きし、「健幸寿命を延ばそう、一汁一菜から始まる楽しさ。」をテーマにご講演をいただきました。当日はおよそ1,100名の方にお越しいただき、大盛況のうちに終えることができました。生涯学習センターの事業として初めて八幡市文化センターを利用し開催しましたが、今後も八幡市文化センターとの共催で事業が展開できるよう検討していきたいと考えております。生涯学習フェスティバルでは、まず11月11日に八幡市出身のサックスプレイヤーである内藤大輔氏をお迎えし、秋のジャズコンサートを開催いたしました。来場者は249名となっております。翌12日は、千本ゑんま堂大念佛狂言保存会の皆様をお迎えし、「狂言へのいざない」と題し、狂言をご披露いただきました。こちらは209名の方にご来場いただきました。また、両日ともに生涯学習センターの館内及び周辺でワークショップや体験教室、手づくり市を開催し、多くの方にご参加いただきました。生涯学習センターの主要事業としてこれからも継続して実施していきたいと考えております。

5. 議題

(1) 公民館の在り方について

【内容】

(吉岡参事)

前回の会議に引き続き、公民館の在り方についてご意見をいただきたいと思います。公民館の利便性や課題について、日頃から感じておられることなど、些細なことでもありがたく存じますので、忌憚のないご意見をお聞かせいただきたいと思います。

(秋山副委員長)

公民館は橋本小学校に勤めていた際に特別支援教室の授業等で使用する機会があった。コロナ禍では普段幼稚園で開催していた事業などを公民館の広い部屋をお借りして実施していたこともあった。なので学校も公民館を利用するという認識であるが他の学校について公民館の利用はどれぐらいあるのか。

(吉岡参事)

学校関係での利用はあまり多くないのが現状であります。公用での利用は問題ないので、利用の要望があれば積極的に検討していきたいと思っております。

(藤原委員長)

公民館はあまり利用したことがないが、過去に公民館で開催していた料理教室に参加したことがあった。その際に車を停める場所が少ないことに不便さを感じた。良い取り組みが多くある分、みんなが参加しやすい環境を整えばなと思った。

(吉岡参事)

駐車場の件につきましては、ご指摘もありましたとおり各館で目一杯というのが現状であります。しかし、今以上に拡大することも現在は難しい状況です。それぞれの施設が主催する事業の実施時は、近隣の民間駐車場等をお借りし、駐車可能台数を拡充させていただいております。

(足立理事)

基本的に公民館は地域の方の利用がメインとなるため、できるだけ歩いて来ていただければと思っております。また、橋本小学校は周りに施設や空き教室がほとんどない状況のため、公民館を利用する機会が多くなっていると思います。他の学校はまわりにそういった空き施設があるため公民館は使われないことが多いという要因があると思われま

(眞柄委員)

私は食生活改善推進員に所属していますが、生涯学習フェスティバルでは大変お世話になった。おでんやぜんざいを作り、楽しく参加させていただいた。たくさんの方に来ていただいたので午前中には完売しました。また、生涯学習センターには学習スペースがありますが、子どもたちの利用状況はどのようなものでしょうか。

(吉岡参事)

生涯学習センターではスタディコーナーということで自習のスペースを設けさせていただいている。放課後の時間に中学生、高校生が頑張っている姿はよく目にします。高齢者の利用もあり、図書館で借りた本をスタディスペースで読まれるといった活用方法もよく見かけます。小さいお子さんが走り回っていたりするが、見かけたら注意を促し、色んな方に有効活用いただいております。また、イベントの際は食生活改善推進員の皆様

(足立理事)

先ほど生涯学習センターの事業で八幡市文化センターを使って開催したと報告をさせていただきましたが、多くの色んな方に参加いただきたいという思いからそのようにいたしました。それについて委員の皆様はいかがでしょうか。

(藤原委員長)

私は非常に良い試みだと思います。

(眞柄委員)

講演いただく講師の方の選定も重要だと思います。

(足立理事)

確かに多くの方にお越しいただけるような講師を迎える際は、会場が広くないともったいないと感じておりました。

(藤原委員長)

今まで参加したい講演があっても会場が狭いと参加できないだろうなと思い、参加できないものもあった。

(足立理事)

今回は2つの施設で記念事業が重なり八幡市文化センターでの開催となったが、今後も多くの方にお越しいただくために引き続き八幡市文化センターを活用することを検討したい。

(2) 各団体の事業実施報告について

【内容】

(藤原委員長)

次に各団体の実施事業についてご報告をいただきたいと思います。秋から冬にかけて行われたイベントや事業等について当日の様子やコロナ禍との違いについてなど踏まえご報告をいただきたいと思います。また、個人的にイベント等に参加されたり、テレビや新聞をご覧になられたりして感じたことなど、些細なことでも結構ですので、忌憚のないご意見をお願いいたします。初めに八幡市スポーツ協会ではここ数年間事業がストップしていましたが、コロナが終息したことから色んな事業が再開されました。今後の事業としては「八幡市民マラソン大会」や「初春のつどい」などがあり現在はそれらに向けて毎週会議を行っております。10月に行った「やわたスポーツカーニバル」ではお陰様で来場者数が前年を上回る結果となりました。しかし、スポーツ協会全体で組織内の高齢化が進んでいるため、今後どうしていくかという部分を理事たちで検討している。今年度の八幡市民マラソン大会では新市長もランナーとして走っていただけなので、走路の間違いなどが無いようスタッフとの打ち合わせも念入りにしたい。サイクリングロードも一般の自転車を進入禁止とし、ランナーの安全性の確保もより強化している。委員の皆様も1月7日に実施する「初春のつどい」に是非ご参加ください。

(秋山副委員長)

社会教育の事業で大事なことは「季節感」と「絆」だと思っています。参加者が気持ち良く参加できることを主催者側は常に考えておかなければいけない。そして、参加者がその時々々の季節を味わってもらえるような事業を実施できれば良いのかなと思います。「絆」については、事業に不安を抱えて参加をされる方もいる。事業に「絆」の要素があればその不安を払拭できるので、意識しておくことが大事である。そういった配慮を念頭に社会教育事業を進めていっていただきたいと思います。

(藤田委員)

女性団体連絡協議会では、10月21日に「あけぼのフェスティバル」が開催されました。17団体が参加し、表彰や発表などがあり、バザーも開かれました。先日参加した公民館大会では、内容としては、「地域の幸民館を目指して」というテーマで行われ、「公民館」の「公」の字が「幸」となっていました。すべての人のウェルビーイングのための公民館ができることについての内容であったため、とても良いテーマだなと思いました。より深く聞きたい点についてはメモが配布され、後日フィードバックもしていただけるということだったので、すごく楽しみにしております。

(金子委員)

初春のつどいに参加したことがある。来年も是非参加したい。

(大寄委員)

1月3日の八幡市文化賞・スポーツ賞表彰伝達式を見させていただいた。そこで感じたことはスポーツ賞の受賞者と比べて文化賞の受賞者が少ないということだった。「歴史と文化のまち」といいながら文化賞の受賞者が少ないことは非常に残念。どうすれば文化賞の受賞者を増加させることができるかはこれからの課題であると思う。

(藤原委員長)

今年の受賞者の比率はどれぐらいのものか。

(事務局)

文化賞が6名、スポーツ賞が35名1団体となっております。比率に関しては例年、今年度に近しいものとなっております。

(藤原委員長)

スポーツ賞は順位等の基準が明確なため推薦しやすい部分がある。

(秋山副委員長)

文化の大会等は上に上がっていけないものが多い。そのためどこまでを推薦の対象として良いかわかりにくいことも原因の一つであると思う。文化においてもすごい人や子どもたちはたくさんいるので、そんな人たちをピックアップできるようなシステムが必要であると思う。

(事務局)

表彰の基準等については、推薦いただく団体によりわかりやすくなるよう明確にし、該当する方を積極的に推薦いただけるよう検討していきたい。

(眞柄委員)

民生委員の方から報告させていただきます。1月27日に綴喜地区民生児童委員人権問題啓発研修が八幡市文化センターで行われました。京都府家庭支援総合センターの引きこもり支援担当者が「引きこもり支援について8050問題を中心に」というテーマでお話いただきました。引きこもりの方の苦悩や苦勞がよくわかる講演だった。まずは当事者の話をじっくりと聞くということを意識し、民生委員は活動に取り組むべきだと感じました。そして特殊詐欺についても非常にわかりやすくお話しいただいた。特殊詐欺は顔が見えない状況で行われることから特殊詐欺といわれており、実際の犯行の音声を聞いたりしながら学ぶことができた。最近では電話のナンバーディスプレイに電話番号が表示されるサービスが70歳以上の方は無料で受けられるそうなので、こういった情報をもっとたくさんの方に発信されるべきだと思った。また、先日開催された「青少年育成補導委員会ドッジボール大会」に孫が参加したため、見に行った。優勝したチームには賞状が授与されたが選手一人一人には何もなかったため、余談ではあるが寂しいと感じた。しかし久しぶりの開催であったため懐かしく

感じて楽しかった。子ども会も減少傾向にあるので、もっと各地の子ども会が活発になれば良いなと思った。

6. その他

(1) 第七回徒然草エッセイ大賞に係る選考について

【内容】

(事務局)

年度当初に依頼をさせていただきました、第七回徒然草エッセイ大賞の作品選考について依頼をさせていただきます。各委員の皆様には作品及び選考に係る概要、採点表等を配布させていただいております。ご多忙のところ恐れ入りますが、選考のうえ同封の採点表を12月20日までに事務局へご提出ください。宜しくお願いいたします。

7. 副委員長の挨拶

～閉会～